

国際交流員スザンネ・シーロックの

グーテン・ダーク!



第8回 | 外国人を驚かせる日本の習慣TOP10 (vol.3)

皆さん、こんにちは。3回に渡りお伝えしてきた「外国人を驚かせる日本の習慣TOP10」。今回はいよいよTOP3の発表です。

第3位 和式トイレ

和式トイレを使うことは日本に初めて来た外国人に必ず混乱をもたらすでしょう。皆さんが日本に初めて来た外国人で、日本語が話せないと想像しましょう。トイレに行き、和式トイレを初めて見たとき、まずどう思い、反応をすかちょっと考えてみてください。ほとんどの外国人が驚き混乱する様子が想像できると思います。

また、日本人はハンカチを持ち歩く習慣がありますが、外国人はハンカチを持ち歩かないので、日本の手洗いを使う時、困るんですね。しかし、心配する必要はありません。一つおきの道の角にティッシュを配る人がいますので、ティッシュがほしいなら、ただ通りを歩いて無料で配っている人を探せばいいのだということがすぐ分かると思います。

第2位 電車待ち

電車を待っているとき、皆が一列に並んでいるのは外国人を驚かせるでしょう。外国人はそんなにきちんと一列に並ばないですが、日本に初めて来てそれを見ると、「実用的な制度だな」と思うかもしれません。その上、電車に乗り降りする時の雑踏や、小都市でさえレースのようにせかせかと電車に乗り込んだり、ラッシュアワーになると、電車やバスの中に、人をぎゅうぎゅう詰めに押し込んで空間が全くなくなるということは、外国人にショックを与えるでしょう。

第1位 靴を脱ぐ(スリッパ現象)

やはり公共の場で靴を脱ぐのは外国人を驚かせます。公共のトイレや試着室、殆どどこへ行っても靴を脱ぐのは、日本では当たり前のことですが、外国人にはビックリするものです。靴を脱ぐ事ばかりでなく、家でスリッパにはきかえるのも外国人には不思議なことです。

家でスリッパをはくということはもちろん外国人も理解できますが、ベランダやトイレに専用のスリッパがあるのが驚きなのです。

例えば、ベランダで洗濯をしていると仮定しましょう。トイレに行きたくなったら、ベランダのスリッパを脱いで畳の部屋を走って横ぎって、普通のスリッパをはき、トイレまで走って行って、そのスリッパを脱いでトイレのスリッパをはく。そして、ベランダに戻るために、同じプロセスを繰り返さなければなりません。つまり、貴方は靴を6回はきかえたのに、1回も外に出かけませんでした。

海外を旅行する時、他の国の習慣や文化の中に、貴方を驚かせるものが必ずあります。しかし、たとえ驚かされてもその国の習慣が変というわけではないのです。日本に初めて来た外国人が日本の習慣などから何かを学び、それが彼ら自身の文化をじっくり考えるチャンスとなり、自分の習慣に日本の習慣のいくつかを取り入れることができます。日本人も海外旅行をするとき、違う習慣や文化に面白く驚かされるものを見つけたら、その習慣のいくつかを自分の習慣に取り入れてください。そうすると、外国人も日本人もお互いに学び、「国際化」とは何かということをもっと理解できると思います。

スージーの「世界の旅」

～国際交流バーベキュー!! スージーとその友達といっしょにバーベキューで交流しましょう～
「皆さんも知り合いの外国人の方がいれば、ぜひお誘いください!」(byスージー)

日 時：5月19日(土) 午前11時～午後2時(雨天中止)

場 所：天平の丘公園 水車小屋隣バーベキュー場(野外ステージ南)

定 員：先着30人

参加費：1人1,000円(小学生以下500円)

持ち物：一人一食品(肉と野菜以外)を提供してください。(飲み物、お菓子、料理・・・なんでも可)取り皿とお箸を各自で必ずご用意ください。

申込み：5月7日(月)から5月16日(水)までに、電話で生活課(☎40-5555)へお申し込みください。先着順ですので、定員になり次第、受付を終了します。



ホストファミリー大募集!!

下野市国際交流協会では「第15回グリムの里夏期日本語講習会」を開催するにあたり、8月17日（金）から約2週間、ドイツ大学生をホームステイさせていただけるホストファミリーを募集します。ミュンヘン大学から8名の学生が下野市を訪れ、日本語や文化について学びます。大学生とのコミュニケーションは英語でも大丈夫です（中には日本語を多少話せる学生もいます）。

基本的に1家庭につき1人受け入れていただきます。異文化交流に興味のある方は、この機会にぜひドイツ大学生を受け入れてみませんか？



昨年のように：日光見学（ホストファミリーも参加して）

ご希望の方は、市国際交流協会事務局（市役所生活課内 ☎40 - 5555）までお電話ください。

ホストファミリーの条件等

1. 原則として市内にお住まいで、平日の朝夕の送迎ができるご家庭に限ります（講習や体験のため市役所等に集合していただくため）。
2. 受入れ学生の性別など、希望どおりの配置ができない場合がありますのでご了承ください。
3. 学生は、平日の昼間は各種体験等のプログラムに参加します。土日は各家庭での対応となります。ホストファミリーは特別なもてなしをする必要はありません。日本の日常生活を体験することが大学生たちの真の目的です。

中国語講座開講のお知らせ～受講生募集！

下野市国際交流協会では、6月から中国語講座を開講するにあたり受講生を募集しています。

| | |
|-------|--|
| 受講条件 | 国際交流協会の会員であること（年会費1,000円。入会は生活課窓口にて随時受付。開講前までにご入会ください） |
| 申込受付 | 5月25日（金）までに国際交流協会事務局（市役所生活課内 ☎40 - 5555）へ電話でお申し込みください。 |
| 開催日時 | 6月6日から11月28日までの毎週水曜日 午前10時～11時30分 （ただし8月15日、11月7日を除く） |
| 場 所 | 国分寺公民館2階 第2研修室 |
| 定 員 | 15名（定員になり次第締め切ります） |
| 講 師 | 田 那（ディン ナ）先生（中国出身） |
| 受講料 | 月3,000円 |
| 教材費 | テキスト代1,500円（初回集金） |
| レ ベ ル | 入門編を予定。初心者歓迎します。 |

你好！
ニイ ハオ

